

素粒子理論の公募への応募方法

Post application

2015年5月3日

大阪大学: 富谷昭夫

akio_AT_het.phys.sci.osaka-u.ac.jp (質問等どうぞ)

2015 9/18 P5, P18改定(国内のカバーレター& DC2について)

<http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~akio.tomiya/>

はじめに

- 僕の経験を後輩に活かしてほしい
- 結構たいへんだったので。。。。
- あくまで僕の経験談なので自分で確認すること
- 国内は、Postが少ない(海外の10分の1以下)ので絶望的であることを認識すべし。
- あと、感想、要望等もいただけると嬉しいです。

年間スケジュール

- 前年度3月:就職するならここからエントリーシートなど。
- D3の4月:理研公募しめきり、学振PDのID発行(外部機関)
- 5月:学振の締め切り

- 9月:応募が開き始める。JREC-in, Inspire, AJO,基研ホームページ、アインシュタイン牧場(後述)をチェックし始める。
- 11月:5人委員会(D論の内部審査)の申し込み締め切り。留年するならこのタイミングがベスト。
- 12月:基研「京都大学基礎物理学研究所 非常勤研究員公募」締め切り
- 1月:D論締め切り(阪大)。5人委員会。
- 2月:公募が終わり始める。D論公聴会。
- 3月:卒業！

公募の状況

- sg-Iにあるものは、ごく一部。
 - 国内:JREC-in, 基研
 - 海外:AJO, Inspire など(すべて後述)を見るべし。
- 僕が応募したの:
国内/海外=約5件/40~50件 →受かったの1つ
- Hさんいわく「少ない、100件以上だすべし。」
- 4月から公募も出てるのでちゃんと後述のサイトで確認すべし!
- 公募書類は、なるべく早めに作って色々な人に診てもらおうこと。**9月では遅い!!**

公募で大体必ず必要なもの(国内)

- 履歴書…研究機関によっては独自のフォーマットが必要な場合もある。
- 業績一覧：査読あり、なしに分ける。発表は、国際研究会、国内研究会、ポスター、セミナー等に分ける。
- 推薦書(2-3通)、教授のが好ましい(Hさん情報)。
Hさんいわく、「分野外の人も入っていると良い」、少なくとも**2週間前までに依頼**すること。また、↓の資料を送っておくと良い。あと、宛名、送り方の情報が必要！
- 研究歴A4、1ページ
学振と同じく分野外の人にも分かるように。
- 研究計画書 A4、1ページ
同上
- カバーレター(挨拶と何が添付されてるか)を付けましょう

公募で大体必ず必要なもの(海外)

- 推薦書は、3通必要。
- 国内と同じものが必須。英語で作る。
- 履歴書の代わりにCVが必要。例をもらっておくと良い。
- カバーレター(拝啓●●様、この度は…という文章)が必要

お役立ちサイト

アインシュタイン牧場

- <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~masashi.hamanaka/>
- 浜中さんが個人で運営しているサイト
- 過去の修論、D論などが見れる
- 過去の夏の学校の講義録も見れる
- **Job公募の情報が見れる！**

アインシュタイン牧場

ここを見るべし

このページは素粒子の究極理論を目指す人のための究極実用ページです。
牧場主(浜中真志)のページは[こちら](#) [論文 解説記事 予定] に移動しました。

NEWS [昔]: 学振特別研究員 [DC&PD RPD 海外 LaTeX] ・ 理研 [基礎特研 准主任] の季節です(4/5)
[放射線](#) [食品 測定器] [解説](#) [牧 早吉 医 電 照 マ] [東電](#) [広報] [放医](#) [募金](#)

- **研究会** [NEWS 学会] [数 物] 数研 遭遇
[素 代 幾 幾 トポ ソリ Integ Str Math Phys]
- **大学・研究機関** [アジア 米 欧 数学]
集中講義: 東大 [数] 東工 [数] お茶 立教
- **助成金・奨学金・顕彰** [NEWS]
学振 [科研] 稲盛 井上 笹川 在友 三菱 山田
- **人事公募** [NEWS]
国内: 人材 [数 物 他] 数 物 応 物 応 数 字 博
海外: 数 物 HEP 米 英 噂 [PD 米 英 独]
- **Google** [News 訳 Scholar 地図 Mail]
- **Yahoo!** [News 天気 地震 路線 Mail My]
- **goo 辞書**
 全辞書 国語 英和 和英
- **ウィキペディア** [数 物理 String TeX 英語]
- **mathworld**

- <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~masashi.hamanaka/>

アインシュタイン牧場

人事公募 [NEWS]

国内：人材数物地数物応物応数空博

海外：数物HEP米英噂[PD米英独]

JREC-in

- 国内の職を検索できる。
- アインシュタイン牧場からのリンクで行ける。
- ただし、ここに出てない公募もある。それはsg-Iからのメールをチェックすべし

アインシュタイン牧場

人事公募 [NEWS]

国内：人材[数物他]数物応物応数宇博

海外：数物HEP米英←HPD米芝独

AJO

- Academic jobs online
- <https://academicjobsonline.org/ajo>
- 主にアメリカのjobが探せる
- 基本的に書類が使いまわせる！
- アカウント作成→職を検索
→書類を応募(適当にボタンおすだけでOK)

アインシュタイン牧場

人事公募 [NEWS]

国内：人材[数物他] 数物 応物 応数 宇博

海外：数物 **HEP** 米英 噂FD 米芝独

inspire

- 論文以外に職も検索可能。
- 全世界の公募が閲覧可能。
- メールで応募書類を送ることになる。

基研ホームページ

- <http://www.yukawa.kyoto-u.ac.jp>
- 基研のJob応募が出てる。
- 「基礎物理学研究所の非常勤研究員への応募」(12月締め切り)を見る

その他

- sg-Iに流れてくる科研費系のポスドクにも応募すること。

もし受かったら

- 給与、住所、研究費、税金、保険、いつからそこで働くのか、などを聞いておくこと。
- 施設、(言語の授業)などもとれるかとか聞いてくと良い。
- 別の公募も出し続けてより良い所を選ぶのもOK(他研究室のOさん情報)
- 引っ越すなら早めに手続きを。(4月以外に引っ越す場合、大家が嫌がる可能性もあるので注意！)

もし落ちても…

- 落ち込まない。
- 僕は3/25日に決まりました。
- D論との両立は辛い。これは日本の悪いところだと思う…。
- KEKの無給研究員などの道もある

スタッフのありがたい言葉

- 「パーマネント職は年次の挨拶のようなものなので出す。」
- 「出てる公募は、分野が違っててもだす。」
- 「僕も複雑系の研究室にいた事あるし」 ←素論の人。
- 「違ってたら向こうが落としてくれるから出す。違う分野の人がほしい時もある」
- 「書類を(向こうに)見てもらうのが大切」

Doctorでやってよかったこと 後悔したこと

- やって良かった事
 - JLQCDで(=大きなグループの一員として)硬い仕事をしたこと
→推薦書、業績の面で大幅に+
 - 学生同士で仕事をしたこと。アピール出来ることが増えた。
 - (夏学とは言え)、ポスター発表賞をとった事。同上
 - Lattice, ATHICなど国際会議で発表したこと(英語、内容の理解が完全でなかったけど、業績に+なのはもちろん知名度もわずかに向上、Proceedingsもかけた)
 - 研究会に顔を出して顔を覚えてもらったこと
- 後悔したこと
 - 基研(アトム型)やKEKのビジターとして過ごさなかったこと。
 - D2の時に「D3から2年」のDC2をとりに行かなかったこと(PD学振は、業績がかなり必要)
 - D3で理研の基礎特研をださなかった事
 - 論文をたくさんださなかった事(アイデアがあるならさっさとやる)
 - D3になるまでに英語のライティングなどちゃんと勉強しとけばよかった。公募書類を書くのに必要。
 - 学生の内は、色々学校のお金が使えるので、どんどん海外とか行けばよかった。。
 - 公募書類を作り始めたのが遅かった。9月から始まるのもっと早くから見てもらっておけばよかった。